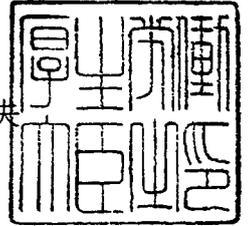


厚生労働省発食安第1004003号
平成 1 8 年 1 0 月 4 日

薬事・食品衛生審議会
会長 井村 伸正 殿

厚生労働大臣 柳 澤 伯 夫



諮 問 書

食品衛生法（昭和22年法律第233号）第11条第1項の規定に基づき、下記の事項について、貴会の意見を求めます。

記

次に掲げる農薬の食品中の残留基準設定について

ボスカリド

平成18年11月9日

薬事・食品衛生審議会

食品衛生分科会長 吉倉 廣 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会長 井上 達

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会報告について

平成18年10月4日付け厚生労働省発食安第1004003号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第11条第1項の規定に基づくボスカリドに係る食品規格（農産物等に係る農薬の残留基準）の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

ボスカリド

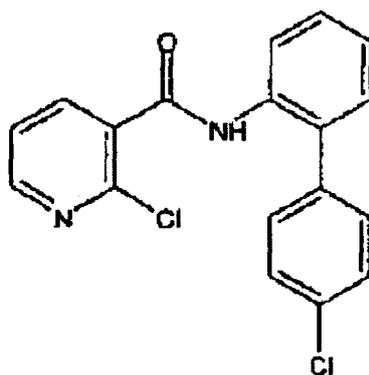
1. 品目名：ボスカリド (Boscalid)

2. 用途：殺菌剤

ボスカリドはアニリド系化合物の殺菌剤であり、ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果がある。

3. 化学名：2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド

4. 構造式及び物性



| | |
|------|------------------------------------------------------------------|
| 分子式 | C ₁₈ H ₁₂ Cl ₂ N ₂ O |
| 分子量 | 343.21 |
| 水溶解度 | 4.64 mg/L (20℃/脱イオン水) |
| 分配係数 | logPow = 2.96 (21℃) |

(メーカー提出資料より)

5. 適用病害虫の範囲及び使用方法

本薬の適用病害虫の範囲及び使用方法は以下のとおり。

(1) ポスカリド水和剤 (50.0%ドライフロアブル)

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | ポスカリドを含む農薬の総使用回数 | |
|--------------|--------|----------------|------------------|----------------|----------------|-------|------------------|----------------|
| ぶどう (大粒種) | 灰色かび病 | 1000～ 1500倍 | 200～700 L/10a | 収穫7日前まで | 3回以内 | 散布 | 3回以内 | |
| いちご | | | | 収穫前日まで | | | | |
| メロン | 菌核病 | | | | | | | |
| すいか | | | | 菌核病 | | | | |
| レタス | 灰色かび病 | 1500倍 | 100～300 L/10a | | 収穫14日前まで | | 1回 | 1回 |
| 非結球レタス | | | | 菌核病 | 収穫21日前まで | | | |
| キャベツ | 菌核病 | | | | 収穫7日前まで | | 2回以内 | 2回以内 |
| トマト | | | | 菌核病 | 1000～ 1500倍 | | 3回以内 | 3回以内 |
| なす | 菌核病 | | | | | | | |
| きゅうり | | 菌核病 | | | | | | |
| たまねぎ | 灰色かび病 | | 1500倍 | 1000倍 | 1000～ 1500倍 | 1000倍 | 1000倍 | |
| あずき | 灰色かび病 | 1000倍 | 1000倍 | | | | | 1000～ 1500倍 |
| | 菌核病 | | | | | | | |
| いんげん まめ | 灰色かび病 | 1000倍 | 1000倍 | 1000倍 | 1000倍 | 1000倍 | 1000倍 | |
| | 菌核病 | | | | | | | |
| らっきょう | 灰色かび病 | 1500倍 | 1000～ 1500倍 | 収穫前日まで | 3回以内 | 3回以内 | 3回以内 | |
| ピーマン | 灰色かび病 | 1500倍 | | 1000～ 1500倍 | 収穫前日まで | | | 3回以内 |
| ミニトマト | | | | | | | | |
| かんきつ | 病 | 1500倍 | 200～700 L/10a | 収穫14日前まで | 3回以内 | 3回以内 | | |

注) フロアブル剤 (懸濁剤) : 農薬原体 (水不溶性固体) を湿式微粉碎し、補助剤 (湿潤剤、分散剤、凍結防止剤、増粘剤、防腐剤など) を加え水に分散させたスラリー状の剤。希釈液は白濁し不透明である。

(2) ボスカリド・ピラクロストロビン水和剤 (18.2%・9.1% SE 剤^{註)})

| 作物名 | 適用病害名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤のみを使用する場合の使用回数 | 使用方法 | ピラクロストロビンを含む農薬の総使用回数 | ボスカリドを含む農薬の総使用回数 |
|------|--------------------------------------------|--------|-------------------|------------|------------------|------|----------------------|------------------|
| りんご | 斑点落葉病 黒星病 うどんこ病 黒点病 炭疽病 褐斑病 | 2500 倍 | 200～700 L/10 a | 収穫前日 まで | 3回以内 | 散布 | 3回以内 | 3回以内 |
| なし | 黒斑病 黒星病 うどんこ病 輪紋病 | | | | | | | |
| おうとう | 灰星病 | 2000 倍 | | | | | | |

注) SE 剤：フロアブル剤と乳剤を混合した剤。希釈・調整後の特性はフロアブル剤とほぼ同じである。

(3) ボスカリド・ピラクロストロビン水和剤 (13.6%・6.8%WDG 剤^{註)})

| 作物名 | 適用病害名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤のみを使用する場合の使用回数 | 使用方法 | ピラクロストロビンを含む農薬の総使用回数 | ボスカリドを含む農薬の総使用回数 |
|-------|-----------------------------------------------|--------|-------------------|------------|------------------|------|----------------------|------------------|
| りんご | 斑点落葉病 黒星病 褐斑病 炭疽病 すす点・すす斑病 輪紋病 | 2000 倍 | 200～700 L/10 a | 収穫前日 まで | 3回以内 | 散布 | 3回以内 | 3回以内 |
| なし | 黒斑病 黒星病 輪紋病 | | | | | | | |
| おうとう | 灰星病 炭疽病 黒斑病 | | | | | | | |
| もも | 灰星病 | | | | 2回以内 | | 2回以内 | 2回以内 |
| ネクタリン | | | | | | | | |

注) WDG剤：顆粒水和剤。農薬原体を界面活性剤、結合剤等とともに粒剤状に製剤したもの。

なお、ピラクロストロビンについては、平成18年8月25日に食品衛生法第11条第1項に基づく食品規格として食品中の残留基準値を告示したところである。

6. 作物残留試験結果

(1) 分析の概要

①分析対象の化合物

ボスカリド

②分析法の概要

試料をメタノールで抽出した後、カラムクロマトグラフィーで精製し、ガスクロマトグラフィー (NPD) を用いて定量する。

定量限界 0.005~0.05ppm (作物により異なる)。

(2) 作物残留試験結果

①ぶどう (大粒種)

ぶどうを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(300~400L/10a)したところ、散布後7~21日の最大残留量^{注)}は4.30, 5.20ppmであった。

②いちご

いちごを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(156.5~250L/10a)したところ、散布後1~7日の最大残留量は7.28, 2.04ppmであった。

③トマト

トマトを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(200L/10a)したところ、散布後1~7日の最大残留量は0.852, 1.09ppmであった。

④なす

なすを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(183~200L/10a)したところ、散布後1~7日の最大残留量は0.610, 0.932ppmであった。

⑤きゅうり

きゅうりを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(200~250L/10a)したところ、散布後1~7日の最大残留量は1.00, 2.10ppmであった。

⑥たまねぎ

たまねぎを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(150L/10a)したところ、散布後1～14日の最大残留量は0.006, 0.067ppmであった。

⑦小豆(乾燥子実)

小豆を用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(150L/10a)したところ、散布後6～21日の最大残留量は0.126, 0.136ppmであった。

⑧いんげん(乾燥子実)

いんげんを用いた作物残留試験(4例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計2回または3回散布(150L/10a)したところ、散布後21～45日の最大残留量は0.182, 0.680, 0.340, 0.452ppmであった。

⑨メロン

メロンを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(250L～600L/10a)したところ、散布後1～7日の最大残留量は0.034, <0.005ppmであった。

⑩すいか

すいかを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(200L～300L/10a)したところ、散布後1～7日の最大残留量は0.042, 0.039ppmであった。

⑪レタス

レタスを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計1回散布(200L/10a)したところ、散布後14～28日の最大残留量は0.87, 0.89ppmであった。

⑫キャベツ

キャベツを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,500倍希釈液を計2回散布(200L/10a)したところ、散布後7～14日の最大残留量は0.50, 0.92ppmであった。

⑬ピーマン

ピーマンを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(200L/10a)したところ、散布後1～7日の最大残留量は3.56, 2.03ppmであった。

⑭ミニトマト

ミニトマトを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計3回散布(150~300L/10a)したところ、散布後1~7日の最大残留量は2.91, 1.74ppmであった。

⑮温州みかん(果肉)

温州みかん(果肉)を用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,500倍希釈液を計3回散布(350~500L/10a)したところ、散布後14~28日の最大残留量は0.38, 0.14ppmであった。

⑯温州みかん(果皮)

温州みかん(果皮)を用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,500倍希釈液を計3回散布(350~500L/10a)したところ、散布後14~28日の最大残留量は11.5, 12.2ppmであった。

⑰なつみかん(果実全体)

なつみかん(果実全体)を用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,500倍希釈液を計3回散布(400~478.5L/10a)したところ、散布後14~42日の最大残留量は3.52, 2.85ppmであった。

⑱すだち

すだちを用いた作物残留試験(1例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,500倍希釈液を計3回散布(400L/10a)したところ、散布後14~42日の最大残留量は2.77ppmであった。

⑲かぼす

かぼすを用いた作物残留試験(1例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,500倍希釈液を計3回散布(400L/10a)したところ、散布後14~42日の最大残留量は2.26ppmであった。

⑳サラダ菜

サラダ菜を用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計1回散布(200~300L/10a)したところ、散布後21~28日の最大残留量は2.0, 4.4ppmであった。

㉑リーフレタス

リーフレタスを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000倍希釈液を計1回散布(200~250L/10a)したところ、散布後21~28日の最大残留量は0.2, <0.1ppmであった。

②らっきょう

らっきょうを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(50.0%ドライフロアブル)の1,000~1,500倍希釈液を計3回散布(350~400L/10a)したところ、散布後14~28日の最大残留量は0.38, 0.14ppmであった。

③りんご

りんごを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(18.2%SE剤)の2,500倍希釈液を計3回散布(600~625L/10a)したところ、散布後1~14日の最大残留量は0.376, 0.560ppmであった。

④なし

なしを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(18.2%SE剤)の2,500倍希釈液を計3回散布(300~400L/10a)したところ、散布後1~14日の最大残留量は0.532, 0.435ppmであった。

⑤おうとう

おうとうを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(18.2%SE剤)の2,000倍希釈液を計3回散布(400L/10a)したところ、散布後1~7日の最大残留量は1.28, 0.84ppmであった。

⑥もも

ももを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(18.2%SE剤)の2,000倍希釈液を計2回散布(300L/10a)したところ、散布後1~21日の最大残留量は0.036, 0.013ppmであった。

⑦ネクタリン

ネクタリンを用いた作物残留試験(2例)において、本薬(13.6%WDG剤)の2,000倍希釈液を計2回散布(500L/10a)したところ、散布後1~14日の最大残留量は0.48, 0.84ppmであった。

なお、これらの試験結果の概要については、別紙1を参照。

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に使い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を実施し、それぞれの試験から得られた残留量。

(参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に関する意見具申」)

7. ADIの評価

食品安全基本法(平成15年法律第48号)第24条第1項第1号及び第2項の規定に基づき、平成17年8月23日付け厚生労働省発食安第0823001号及び平成18年7月18日付

け厚生労働省発食安第 0718016 号により食品安全委員会あて意見を求めたボスカリドに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量：4.4 mg/kg/day

(動物種) ラット

(投与方法) 混餌投与

(試験の種類/期間) 慢性毒性試験/24ヶ月

安全係数：100

ADI：0.044 mg/kg 体重/day

8. 諸外国の状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、オーストラリア等では食用農作物について登録されており、また、ニュージーランド、EU 等では登録申請がなされている。

9. 基準値案

(1) 残留の規制対象

ボスカリド本体

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限まで又は作物残留試験成績等のデータから推定される量のボスカリドが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量(推定一日摂取量(EDI))のADIに対する比は、以下のとおりである(別紙3)。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

| | 推定一日摂取量/ADI(%) ^{注)} |
|------------|------------------------------|
| 国民平均 | 38.1 |
| 幼小児(1~6歳) | 75.5 |
| 妊婦 | 29.5 |
| 高齢者(65歳以上) | 37.9 |

注) 作物残留試験成績がある食品についてはEDI試算、それ以外の食品についてはTMDI試算を行った。

なお、「牛の肉(筋肉)」等畜産物については、「牛・豚・羊・馬・山羊の筋肉及び脂肪」等の摂取量

にその範囲の基準値案で最も高い値を乗した。また、高齢者における畜産物の摂取量は国民栄養調査結果の特別集計を依頼していなかったことから得られていないため、「国民平均」の値を用いた。

- (4) 本剤については、平成17年11月29日付け厚生労働省告示第499号により、食品一般成分規格7に食品に残留する量の限度（暫定基準）が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

ボスカリド作物残留試験一覧表

| 農作物 | 試験圃 場数 | 試験条件 | | | | 最大残留量 (ppm) |
|----------------|-----------|----------|----------------|----|------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| | | 剤型 | 使用量・使用方法 | 回数 | 経過日数 | |
| ぶどう | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 7, 14, 21日 | 圃場 A: 4.30 圃場 B: 5.20 |
| | | フロアブル | 300~400L/10a | | | |
| いちご | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 7日 | 圃場 A: 7.28 圃場 B: 2.04 |
| | | フロアブル | 156.5~250L/10a | | | |
| トマト | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 7日 | 圃場 A: 0.852 圃場 B: 1.09 |
| | | フロアブル | 200L/10a | | | |
| なす | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 7日 | 圃場 A: 0.610 圃場 B: 0.932 |
| | | フロアブル | 183~200L/10a | | | |
| きゅうり | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 7日 | 圃場 A: 1.00 圃場 B: 2.10 |
| | | フロアブル | 200~250L/10a | | | |
| たまねぎ | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 7, 14日 | 圃場 A: 0.006 圃場 B: 0.067 |
| | | フロアブル | 150L/10a | | | |
| 小豆* | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 6, 7, 14, 20, 21日 | 圃場 A: 0.126 圃場 B: 0.136 (3回, 6日) |
| | | フロアブル | 150L/10a | | | |
| いんげん* | 4 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 2回 | 21, 28, 35, 42, 45日 | 圃場 A: 0.182 圃場 B: 0.680 圃場 C: 0.340 圃場 D: 0.452 (2回, 28日) |
| | | フロアブル | 150L/10a | | | |
| メロン | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 4, 7日 | 圃場 A: 0.034(#) 圃場 B: <0.005 |
| | | フロアブル | 250~600L/10a | | | |
| すいか | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 7日 | 圃場 A: 0.042 (3回, 3日) 圃場 B: 0.039 |
| | | フロアブル | 200~300L/10a | | | |
| レタス | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 1回 | 14, 21, 28日 | 圃場 A: 0.87 圃場 B: 0.89 |
| | | フロアブル | 200L/10a | | | |
| キャベツ | 2 | 50.0%ドライ | 1,500倍散布 | 2回 | 1, 7, 14, 日 | 圃場 A: 0.50 圃場 B: 0.92 |
| | | フロアブル | 200L/10a | | | |
| ピーマン* | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 7日 | 圃場 A: 3.56 圃場 B: 2.03 |
| | | フロアブル | 200L/10a | | | |
| ミニトマ ト | 2 | 50.0%ドライ | 1,000倍散布 | 3回 | 1, 3, 7日 | 圃場 A: 2.91 圃場 B: 1.74 |
| | | フロアブル | 150~300L/10a | | | |
| 温州みかん (果肉)* | 3 | 50.0%ドライ | 1,500倍散布 | 3回 | 14, 21, 28日 | 圃場 A: 0.38 圃場 B: 0.14 (3回, 28日) 圃場 C: 0.37(#) |
| | | フロアブル | 350~500L/10a | | | |

| | | | | | | |
|--------------------|---|-------------------|----------------------------|------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------|
| 温州みかん (果皮) * | 3 | 50.0%ドライ フロアブル | 1,500倍散布 350~500L/10a | <u>3</u> 回 | <u>14</u> , 21, 28日 | 圃場 A:11.5 (3回、28日) 圃場 B:12.2 (3回、21日) 圃場 C:29.3 (#) |
| なつみかん (果実全体) * | 2 | 50.0%ドライ フロアブル | 1,500倍散布 400~478.5L/10a | <u>3</u> 回 | <u>14</u> , 28, 42日 | 圃場 A:3.52 圃場 B:2.85 |
| すだち | 1 | 50.0%ドライ フロアブル | 1,500倍散布 400L/10a | <u>3</u> 回 | <u>14</u> , 28, 42日 | 圃場 A:2.77 |
| かぼす | 1 | 50.0%ドライ フロアブル | 1,500倍散布 400L/10a | <u>3</u> 回 | <u>14</u> , 28, 42日 | 圃場 A:2.26 |
| 非結球レタス (チタダ菜) | 2 | 50.0%ドライ フロアブル | 1,000倍散布 200~300L/10a | <u>1</u> 回 | 14, <u>21</u> , 28日 | 圃場 A:2.0 圃場 B:4.4 |
| 非結球レタス (リーフレタス) | 2 | 50.0%ドライ フロアブル | 1,000倍散布 200~250L/10a | <u>1</u> 回 | 14, <u>21</u> , 28日 | 圃場 A:0.2 圃場 B;<0.1 |
| らっきよ う | 2 | 50.0%ドライ フロアブル | 1,500倍散布 150L/10a | <u>3</u> 回 | <u>1</u> , 3, 7日 | 圃場 A:<0.1 圃場 B:<0.1 |
| りんご | 2 | 18.2% SE 剤 | 2,500倍散布 600~625L/10a | <u>3</u> 回 | <u>1</u> , 7, 14日 | 圃場 A:0.376 (3回, 7日) 圃場 B:0.560 |
| なし | 2 | 18.2% SE 剤 | 2,500倍散布 300~400L/10a | <u>3</u> 回 | <u>1</u> , 7, 14日 | 圃場 A:0.532 圃場 B:0.435 |
| おうとう | 2 | 18.2% SE 剤 | 2,000倍散布 400L/10a | <u>3</u> 回 | <u>1</u> , 3, 7日 | 圃場 A:1.28 圃場 B:0.84 |
| もも | 2 | 18.2% SE 剤 | 2,000倍散布 300L/10a | <u>2</u> 回 | <u>1</u> , 7, 14, 21日 | 圃場 A:0.036 圃場 B:0.013 |
| ネクタリ ン | 2 | 13.6% SE 剤 | 2,000倍散布 400~500L/10a | <u>2</u> 回 | <u>1</u> , 7, 14日 | 圃場 A:0.48 (2回, 7日) 圃場 B:0.84 |

これらの作物残留試験は申請の範囲内で試験が行われていない。ただし、散布液量が申請の範囲を超えていた温州みかんについては、圃場における単位面積あたりの樹木の数や樹高等を考慮し、基準値案設定に際してのデータとして採用した。

※印で示した作物については、申請の範囲内で最高の値を示した括弧内に示す条件において得られた値を採用した。

最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。

なお、食品安全委員会農薬専門調査会の農薬評価書「ボスカリド」に記載されている作物残留試験成績は、各試験条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の定義と異なっている。

農薬 ボスカリド

| 農産物名 | 基準値 案 ppm | 基準値 現行 ppm | 登録 有無 | 参考基準値 | | | 作物残留試験成績 ppm |
|-------------------|-----------------|------------------|----------|--------------------|-----------------|------------------|--------------------------------------------------------------|
| | | | | 登録保留 基準値 ppm | 国際 基準 ppm | 外国 基準値 ppm | |
| 大豆 | 0.1 | 0.1 | | | | 0.1; アメリカ | |
| 小豆類(いんげん、ささげを含む※) | 2.5 | 2.5 | ○ | | | 2.5; アメリカ | 0.126, 0.136(※)(小豆) /0.182, 0.680, 0.340, 0.452 (いんげん) |
| えんどう | 2.5 | 2.5 | | | | 2.5; アメリカ | |
| そらまめ | 2.5 | 2.5 | | | | 2.5; アメリカ | |
| らっかせい | 0.05 | 0.05 | | | | 0.05; アメリカ | |
| その他の豆類 | 2.5 | 2.5 | | | | 2.5; アメリカ | |
| ばれいしょ | 0.05 | 0.05 | | | | 0.05; アメリカ | |
| さといも類(やつがしらを含む) | 0.05 | 0.05 | | | | 0.05; アメリカ | |
| かんしょ | 0.05 | 0.05 | | | | 0.05; アメリカ | |
| やまいも(長いもをいう) | 0.05 | 0.05 | | | | 0.05; アメリカ | |
| その他のいも類 | 0.05 | 0.05 | | | | 0.05; アメリカ | |
| かぶ類の葉 | 10 | 10 | | | | 10; オーストラリア | |
| 西洋わさび | 0.7 | 0.7 | | | | 0.7; アメリカ | |
| はくさい | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | |
| キャベツ | 3 | 3 | ○ | | | 3; アメリカ | 0.50, 0.92 |
| 芽キャベツ | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | |
| ケール | 18 | 18 | | | | 18; アメリカ | |
| こまつな | 18 | 18 | | | | 18; アメリカ | |
| きょうな | 18 | 18 | | | | 18; アメリカ | |
| チンゲンサイ | 18 | 18 | | | | 18; アメリカ | |
| カリフラワー | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | |
| ブロッコリー | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | |
| その他のあぶらな科野菜 | 18 | 18 | | | | 18; アメリカ | |
| ごぼう | 0.7 | 0.7 | | | | 0.7; アメリカ | |
| サルシフィー | 0.7 | 0.7 | | | | 0.7; アメリカ | |
| レタス(サラダ菜及びちしゃを含む) | 11 | 11 | ○ | | | 11; アメリカ | 0.87, 0.89(レタス) / 2.0, 4.4(サラダ菜) / 0.2, <0.1(リーフレタス) |
| その他のきく科野菜 | 0.7 | 0.7 | | | | 0.7; アメリカ | |
| たまねぎ | 3 | 3 | ○ | | | 3; アメリカ | 0.13, 0.10, 0.15, 0.24, 1.03, 0.06 |
| ねぎ(リーキを含む) | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | |
| にんにく | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | |
| にら | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | |
| その他のゆり科野菜 | 3 | 3 | | | | 3; アメリカ | <0.1, <0.1(らっきょう) |
| にんじん | 0.7 | 0.7 | | | | 0.7; アメリカ | |
| パースニップ | 0.7 | 0.7 | | | | 0.7; アメリカ | |
| 上記以外のせり科野菜 | 0.7 | 0.7 | | | | 0.7; アメリカ | |
| トマト | 5 | 3 | ○・申 | | | 1.2; アメリカ | 0.852, 1.09 / 2.91, 1.74 |
| ピーマン | 10 | 1.2 | 申 | | | 1.2; アメリカ | 3.56(\$), 2.03 |
| なす | 2 | 2 | ○ | | | 1.2; アメリカ | 0.61, 0.932 |
| 上記以外のなす科野菜 | 1.2 | 1.2 | | | | 1.2; アメリカ | |
| きゅうり(ガーキンを含む) | 5 | 5 | ○ | | | 0.2; アメリカ | 1.00, 2.10 |
| かぼちゃ(スカッシュを含む) | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| しろり | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| すいか | 1.6 | 1.6 | ○ | | | 1.6; アメリカ | 0.042, 0.039 |
| メロン類果実 | 1.6 | 1.6 | ○ | | | 1.6; アメリカ | 0.034(※), <0.005 |
| まくわうり | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| 上記以外のうり科野菜 | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| たけのこ | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| しょうが | 0.05 | 0.05 | | | | 0.05; アメリカ | |
| 未成熟えんどう | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| 未成熟いんげん | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| えだまめ | 2 | 2 | | | | 2; アメリカ | |
| 上記以外の野菜 | 1.6 | 1.6 | | | | 1.6; アメリカ | |
| みかん | 1 | | 申 | | | | 0.38(\$), 0.16, 0.37(※) |
| なつみかんの果実全体 | 10 | | 申 | | | | 3.52(\$), 2.85 |
| レモン | 10 | | 申 | | | | |

| | | | | | | | |
|----------------------------|------|------|---|--|-------|---------|-------------------------|
| オレンジ(ネーブルオレンジを含む) | 10 | | 申 | | | | |
| グレープフルーツ | 10 | | 申 | | | | |
| ライム | 10 | | 申 | | | | |
| 上記以外のかんきつ類果実 | 10 | | 申 | | | | 2.77(すだち) /2.26(かぼす) |
| りんご | 3 | 3 | ○ | | 3: | アメリカ | 0.376, 0.560 |
| 日本なし | 3 | 3 | ○ | | 3: | アメリカ | 0.532, 0.435 |
| 西洋なし | 3 | 3 | ○ | | 3: | アメリカ | |
| マルメロ | 3 | 3 | | | 3: | アメリカ | |
| びわ | 3 | 3 | | | 3: | アメリカ | |
| もも | 1.7 | 1.7 | ○ | | 1.7: | アメリカ | 0.036, 0.013 |
| ネクタリン | 1.7 | 1.7 | ○ | | 1.7: | アメリカ | 0.48, 0.84 |
| あんず(アブリコットを含む) | 1.7 | 1.7 | | | 1.7: | アメリカ | |
| すもも(プルーンを含む) | 1.7 | 1.7 | | | 1.7: | アメリカ | |
| おうとう(チェリーを含む) | 3 | 3 | ○ | | 3: | アメリカ | 1.28, 0.84 |
| いちご | 15 | 15 | ○ | | 1.2: | アメリカ | 7.28, 2.04 |
| ラズベリー | 3.5 | 3.5 | | | 3.5: | アメリカ | |
| ブラックベリー | 3.5 | 3.5 | | | 3.5: | アメリカ | |
| ブルーベリー | 3.5 | 3.5 | | | 3.5: | アメリカ | |
| ハuckleベリー | 3.5 | 3.5 | | | 3.5: | アメリカ | |
| 上記以外のベリー類果実 | 3.5 | 3.5 | | | 3.5: | アメリカ | |
| ぶどう | 10 | 10 | ○ | | 3.5: | アメリカ | 4.30, 5.20 |
| 上記以外の果実 | 1.2 | 1.2 | | | 1.2: | アメリカ | |
| ひまわりの種子 | 0.6 | 0.6 | | | 0.6: | アメリカ | |
| なたね | 3.5 | 3.5 | | | 3.5: | アメリカ | |
| くり | 0.7 | 0.7 | | | 0.7: | アメリカ | |
| ペカン | 0.7 | 0.7 | | | 0.7: | アメリカ | |
| アーモンド | 0.7 | 0.7 | | | 0.7: | アメリカ | |
| くるみ | 0.7 | 0.7 | | | 0.7: | アメリカ | |
| 上記以外のナッツ類 | 0.7 | 0.7 | | | 0.7: | アメリカ | |
| ホップ | 35 | 35 | | | 35: | アメリカ | |
| みかんの果皮 | 40 | 2.5 | 申 | | 0.35: | アメリカ | 11.5, 12.2, 29.3(#,\$) |
| その他のスパイス(みかんの果皮を除く) | 2.5 | 2.5 | | | 0.1: | アメリカ | |
| スペアミント | 30 | 30 | | | 30: | アメリカ | |
| ペパーミント | 30 | 30 | | | 30: | アメリカ | |
| その他のハーブ(スペアミント及びペパーミントを除く) | 18 | 18 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 牛の筋肉 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 豚の筋肉 | 0.05 | 0.05 | | | 0.05: | アメリカ | |
| 羊の筋肉 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 馬の筋肉 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 山羊の筋肉 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉 | 0.05 | 0.05 | | | 0.05: | オーストラリア | |
| 牛の脂肪 | 0.3 | 0.3 | | | 0.3: | アメリカ | |
| 豚の脂肪 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 羊の脂肪 | 0.3 | 0.3 | | | 0.3: | アメリカ | |
| 馬の脂肪 | 0.3 | 0.3 | | | 0.3: | アメリカ | |
| 山羊の脂肪 | 0.3 | 0.3 | | | 0.3: | アメリカ | |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | オーストラリア | |
| 牛の肝臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 豚の肝臓 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 羊の肝臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 馬の肝臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 山羊の肝臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓 | 0.05 | 0.05 | | | 0.05: | オーストラリア | |
| 牛の腎臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 豚の腎臓 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 羊の腎臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 馬の腎臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 山羊の腎臓 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 | 0.05 | 0.05 | | | 0.05: | オーストラリア | |
| 牛の食用部分 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 豚の食用部分 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1: | アメリカ | |
| 羊の食用部分 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 馬の食用部分 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |
| 山羊の食用部分 | 0.35 | 0.35 | | | 0.35: | アメリカ | |

| | | | | | | |
|--------------------------|------|------|--|--|------|---------|
| その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分 | 0.05 | 0.05 | | | 0.05 | オーストラリア |
| 乳 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1 | アメリカ |
| 鶏の筋肉 | 0.05 | 0.05 | | | 0.05 | アメリカ |
| 鶏の脂肪 | 0.05 | 0.05 | | | 0.05 | アメリカ |
| 鶏の肝臓 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1 | アメリカ |
| 鶏の腎臓 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1 | アメリカ |
| 鶏の食用部分 | 0.1 | 0.1 | | | 0.1 | アメリカ |
| 鶏の卵 | 0.02 | 0.02 | | | 0.02 | アメリカ |
| その他の家きんの卵 | 0.02 | 0.02 | | | 0.02 | アメリカ |
| なたね油(精製) ^{※1} | 5 | 5 | | | 5 | アメリカ |
| らっかせい油(精製) ^{※2} | 0.15 | 0.15 | | | 0.15 | アメリカ |
| 干しぶどう | 8.5 | 8.5 | | | 8.5 | アメリカ |

※: いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズを含む。

(#)で示した作物残留試験成績は、適用範囲内で行われていない。ただし、散布液量が申請の範囲を超えていた温州みかんについては、圃場における単位面積あたりの樹木の数や樹高等を考慮し、基準値案設定に際してのデータとして採用した。

(\$)で示したピーマン、みかん、夏みかんの果実全体、みかんの果皮は、作物残留試験成績のばらつき等を考慮し、試験が行われた範囲内で最も大きな残留値を考慮した。

※1 食用植物油脂の日本農林規格(昭和44年農林省告示第523号)に規定する精製なたね油、なたねサラダ油及びこれらと同等以上の規格を有すると認められる食用油に限る。

※2 食用植物油脂の日本農林規格に規定する精製落花生油、落花生サラダ油及びこれらと同等以上の規格を有するとみとめられる食用油に限る。

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。

ボスカリド推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

| 食品群 | 基準値案 (ppm) | 暴露評価に 用いた数値 (ppm) | 国民平均 TMDI | 国民平均 EDI | 高齢者 (65歳以上) TMDI | 高齢者 (65歳以上) EDI | 妊婦 TMDI | 妊婦 EDI | 幼小児 (1~6歳) TMDI | 幼小児 (1~6歳) EDI |
|--------------------|---------------|-------------------------|--------------|-------------|------------------------|-----------------------|------------|-----------|-----------------------|----------------------|
| 大豆 | 0.1 | 0.1 | 5.6 | 5.6 | 5.9 | 5.9 | 4.6 | 4.6 | 3.4 | 3.4 |
| 小豆類 | 2.5 | 2.5 | 3.5 | 3.5 | 6.8 | 6.8 | 0.3 | 0.3 | 1.3 | 1.3 |
| えんどう | 2.5 | 2.5 | 0.8 | 0.8 | 1.0 | 1.0 | 0.8 | 0.8 | 0.3 | 0.3 |
| そら豆 | 2.5 | 2.5 | 0.5 | 0.5 | 1.0 | 1.0 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |
| らつかせい | 0.05 | 0.05 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| その他の豆類 | 2.5 | 2.5 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |
| ばれいしよ | 0.05 | 0.05 | 1.8 | 1.8 | 1.4 | 1.4 | 2.0 | 2.0 | 1.1 | 1.1 |
| さといも類 (やつがしらを含む) | 0.05 | 0.05 | 0.6 | 0.6 | 0.9 | 0.9 | 0.4 | 0.4 | 0.3 | 0.3 |
| かんしよ | 0.05 | 0.05 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.7 | 0.7 | 0.9 | 0.9 |
| やまいも (長いも) | 0.05 | 0.05 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 |
| その他のいも類 | 0.05 | 0.05 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| かぶ類の葉 | 10 | 10 | 5.0 | 5.0 | 11.0 | 11.0 | 3.0 | 3.0 | 1.0 | 1.0 |
| 西洋わさび | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| はくさい | 3 | 3 | 88.2 | 88.2 | 95.1 | 95.1 | 65.7 | 65.7 | 30.9 | 30.9 |
| キャベツ | 3 | 3 | 68.4 | 68.4 | 59.7 | 59.7 | 68.7 | 68.7 | 29.4 | 29.4 |
| 芽キャベツ | 3 | 3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |
| ケール | 18 | 18 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 |
| こまつな | 18 | 18 | 77.4 | 77.4 | 106.2 | 106.2 | 28.8 | 28.8 | 36.0 | 36.0 |
| きょうな | 18 | 18 | 5.4 | 5.4 | 5.4 | 5.4 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 |
| チンゲンサイ | 18 | 18 | 25.2 | 25.2 | 34.2 | 34.2 | 18.0 | 18.0 | 5.4 | 5.4 |
| カリフラワー | 3 | 3 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 1.2 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |
| ブロッコリー | 3 | 3 | 13.5 | 13.5 | 12.3 | 12.3 | 14.1 | 14.1 | 8.4 | 8.4 |
| その他のあぶらな科野菜 | 18 | 18 | 37.8 | 37.8 | 55.8 | 55.8 | 3.6 | 3.6 | 5.4 | 5.4 |
| ごぼう | 0.7 | 0.7 | 3.2 | 3.2 | 3.6 | 3.6 | 1.7 | 1.7 | 1.1 | 1.1 |
| サルシフィー | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| レタス (サラダ菜及びちしゃを含む) | 11 | 11 | 67.1 | 67.1 | 46.2 | 46.2 | 70.4 | 70.4 | 27.5 | 27.5 |
| その他のきく科野菜 | 0.7 | 0.7 | 0.3 | 0.3 | 0.5 | 0.5 | 0.4 | 0.4 | 0.1 | 0.1 |
| たまねぎ | 3 | 0.285 | 90.9 | 8.6 | 67.8 | 6.4 | 99.3 | 9.4 | 55.5 | 5.3 |
| ねぎ (リーキを含む) | 3 | 3 | 33.9 | 33.9 | 40.5 | 40.5 | 24.6 | 24.6 | 13.5 | 13.5 |
| にんにく | 3 | 3 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |
| にら | 3 | 3 | 4.8 | 4.8 | 4.8 | 4.8 | 2.1 | 2.1 | 2.1 | 2.1 |
| その他のゆり科野菜 | 3 | 3 | 2.7 | 2.7 | 5.4 | 5.4 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |
| にんじん | 0.7 | 0.7 | 17.2 | 17.2 | 15.6 | 15.6 | 17.6 | 17.6 | 11.4 | 11.4 |
| パースニップ | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| その他のせり科野菜 | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |

| | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|------|------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ぶどう | 10 | 4.75 | 58.0 | 27.6 | 38.0 | 18.1 | 16.0 | 7.6 | 44.0 | 20.9 |
| その他の果実 | 1.2 | 1.2 | 4.7 | 4.7 | 2.0 | 2.0 | 1.7 | 1.7 | 7.1 | 7.1 |
| ひまわりの種子 | 0.6 | 0.6 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| なたね | 3.5 | 3.5 | 29.4 | 29.4 | 18.6 | 18.6 | 28.7 | 28.7 | 17.5 | 17.5 |
| くり | 0.7 | 0.7 | 0.5 | 0.5 | 0.6 | 0.6 | 0.1 | 0.1 | 0.9 | 0.9 |
| ペカン | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| アーモンド | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| クルミ | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| その他のナッツ類 | 0.7 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| ホップ | 35 | 35 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 |
| みかんの果皮 | 40 | 40 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| その他のスパイス (みかんの果皮を除く) | 2.5 | 2.5 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 | 0.3 |
| スペアミント | 30 | 30 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| ペパーミント | 30 | 30 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| その他のハーブ (スペアミント及びペパーミントを除く) | 18 | 18 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 |
| 陸棲哺乳類の肉類 | 0.35 | 0.35 | 20.1 | 20.1 | 20.1 | 20.1 | 21.2 | 21.2 | 11.5 | 11.5 |
| 陸棲哺乳類の乳類 | 0.1 | 0.1 | 14.3 | 14.3 | 14.3 | 14.3 | 18.3 | 18.3 | 19.7 | 19.7 |
| 家禽の肉類 | 0.1 | 0.1 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 1.6 | 1.6 | 1.9 | 1.9 |
| 家禽の卵類 | 0.02 | 0.02 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.6 | 0.6 |
| 魚介類 | | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 計 | | | 1202.0 | 893.8 | 1164.4 | 903.8 | 975.0 | 722.1 | 719.2 | 525.0 |
| ADI比 (%) | | | 51.3 | 38.1 | 48.8 | 37.9 | 39.9 | 29.5 | 103.5 | 75.5 |

TMD I : 理論最大一日摂取量(Theoretical Maximun Dairy Intake)
 ED I : 推定一日摂取量 (Estimate Dairy Intake)

答申(案)

ボスカリド

| 食品名 | 残留基準値 (案) ppm |
|------------------------------------|---------------------|
| かぶ類の葉 | 10 |
| トマト | 5 |
| ピーマン | 10 |
| みかん | 1 |
| なつみかんの果実全体 | 10 |
| レモン | 10 |
| オレンジ | 10 |
| グレープフルーツ | 10 |
| ライム | 10 |
| その他のかんきつ類果実(注1) | 10 |
| みかんの果皮 | 40 |
| その他のスパイス(注2)(みかんの果皮を除く) | 2.5 |
| その他のハーブ(注3)(スペアミント及びペパーミントを除く) | 18 |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物(注4)(馬、羊及び山羊を除く)の筋肉 | 0.05 |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物(馬、羊及び山羊を除く)の脂肪 | 0.1 |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物(馬、羊及び山羊を除く)の肝臓 | 0.05 |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物(馬、羊及び山羊を除く)の腎臓 | 0.05 |
| その他の陸棲哺乳類に属する動物(馬、羊及び山羊を除く)の食用部分 | 0.05 |

(注1)その他のかんきつ類果実とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。

(注2)その他のスパイスとは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

(注3)その他のハーブとは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。

(注4)その他の陸棲哺乳類に属する動物とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

(参考)

これまでの経緯

| | | | |
|-------|-----|-----|---------------------------------------------|
| 平成14年 | 8月 | 1日 | 農薬登録申請 |
| 平成15年 | 11月 | 17日 | 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請 |
| 平成15年 | 11月 | 27日 | 第21回食品安全委員会（要請事項説明） |
| 平成15年 | 12月 | 24日 | 第4回食品安全委員会農薬専門調査会 |
| 平成16年 | 4月 | 7日 | 第9回食品安全委員会農薬専門調査会 |
| 平成16年 | 4月 | 15日 | 食品安全委員会における食品健康影響評価（案）の公表 |
| 平成16年 | 5月 | 19日 | 食品安全委員会（報告） |
| 平成16年 | 5月 | 20日 | 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知 |
| 平成16年 | 5月 | 26日 | 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 |
| 平成16年 | 6月 | 16日 | 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会 |
| 平成16年 | 12月 | 16日 | 残留農薬基準告示 |
| 平成17年 | 1月 | 25日 | 農薬登録申請（適用拡大） |
| 平成17年 | 8月 | 23日 | 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請 |
| 平成17年 | 9月 | 1日 | 第109回食品安全委員会（要請事項説明） |
| 平成17年 | 11月 | 29日 | 残留農薬基準告示 |
| 平成17年 | 12月 | 14日 | 第39回食品安全委員会農薬専門調査会 |
| 平成18年 | 7月 | 18日 | 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について追加要請 |
| 平成18年 | 7月 | 20日 | 第153回食品安全委員会（要請事項説明） |
| 平成18年 | 8月 | 28日 | 第2回食品安全委員会農薬専門調査会幹事会 |
| 平成18年 | 9月 | 7日 | 食品安全委員会における食品健康影響評価（案）の公表 |
| 平成18年 | 10月 | 4日 | 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会へ諮問 |
| 平成18年 | 10月 | 11日 | 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 |
| 平成18年 | 10月 | 26日 | 食品安全委員会（報告） |
| 平成18年 | 10月 | 26日 | 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知 |

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- | | | |
|-----|-----|-------------------------------|
| 青木 | 宙 | 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授 |
| ○井上 | 達 | 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター長 |
| 井上 | 松久 | 北里大学医学部微生物学教室教授 |
| 大野 | 泰雄 | 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター薬理部長 |
| 小沢 | 理恵子 | 日本生活協同組合連合会くらしと商品研究室長 |
| 加藤 | 保博 | 財団法人残留農薬研究所理事（化学部） |
| 志賀 | 正和 | 社団法人農林水産先端技術産業振興センター企画調査部 調査役 |
| 下田 | 実 | 東京農工大学農学部獣医学科助教授 |
| 豊田 | 正武 | 実践女子大学生活科学部生活基礎化学研究室教授 |
| 中澤 | 裕之 | 星薬科大学薬品分析化学教室教授 |
| 米谷 | 民雄 | 国立医薬品食品衛生研究所食品部長 |
| 山添 | 康 | 東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野教授 |
| 吉池 | 信男 | 独立行政法人国立健康・栄養研究所研究企画評価主幹 |

(○：部会長)